



# としょかんだより



令和6年 3月 長岡第十小学校

3月になって、暖かい日が増えてきました。春が近づいてきていますね。

3月は『弥生(やよい)』とも言われます。なぜ『弥生』かという、「木草弥や生ひ月(きくさいやおひづき)」が詰まって「やよい」と言われるようになったとされています。春になって草や木やいろいろなものが成長します。みなさんもこの1年で大きく成長しましたね。6年生はいよいよ卒業です。1年生から5年生のみなさんは進級です。中学校に行っても新学年になっても読書を楽しんでください。

## 本の返却について

遅くとも3月15日(金)にはすべての本を返してください。

家に返し忘れていた図書室の本があればそれも返してください。



# ご卒業おめでとうございます



6年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。4月からいよいよ中学生ですね。小学校とは違う新しい生活が始まります。楽しいこと、辛いこと、いろいろなことがあると思います。でも、それらの経験は必ずみなさんの人生の宝物になります。簡単にあきらめたりせず、一步一步前を向いて歩いて行ってください。必ず道は開けます。

新しい先生、友達、新しい学校、新しい本、いろいろな出会いと縁があります。それぞれの出会いと縁を大切にしてください。

またどこかでみなさんと会えることを楽しみにしています。

## 友 ～旅立ちの時～

作詞・作曲 北川 悠仁

友、今君が見上げる空はどんな色に見えていますか？

友、僕たちに出来ることは限りあるかもしれないけれど

確かな答えなんて何一つない旅さ 心揺れて迷う時も ためらう気持ちそれでも

支えてくれる声が気付けばいつもそこに

友、進むべき道の先に どんなことが待っていても

友、この歌を思い出して 僕らをつなぐこの歌を

明日の行方なんて誰にもわからないさ 風に揺れる花のように

確かめ合えたあの日の約束 胸に信じて 未来へ歩いてゆくよ

遠く、遠く、終わらない夢

強く、強く、新たな日々へと旅立つ時

友、さようなら、そして、ありがとう 再び会えるその時まで

友、僕たちが見上げる空は どこまでも続き輝いている

同じ空の下 どこかで(僕たちは)つながっている

ゆず 友 ～旅立ちの時～ 提供元 Musixmatch 2013.9.18